【第5学年】

小学校第5学年終了時の学習到達目標

目的や場面、状況に応じて身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞いて概要をとらえたり、用いて話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。また、実際のコミュニケーションにおいて、大文字、小文字の活字体を識別し、その読み方を発音したり書いたりすることできるとともに、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、書き写したりすることができる。

		聞くこと	読むこと	話すこと [やりとり]	話すこと[発表]	書くこと
第5学年	一学期	〇ゆっくりはっきり話されれば、相手の自己紹介や誕生日、できることに関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	の綴りなどに触れるなかで、 活字体で書かれた文字を識 別し、その読み方を発音する	〇自己紹介で、 自己紹介で、 自己紹介で、 基本、 において、 指示に とおいて、 指示に とができる。 〇誕生日やする。 〇誕生日やする。 のなどに関いて、 節半え句の 気持ちなとができる。 のなどに のなどに できる。 のなどに のなどに のなどに のなどに のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど をしいる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど についる。 のなど のる。 のる。 のる。 のる。 のる。 のる。 のる。 のる。	〇時間割に関する身近で簡 単な事柄や、自分のことののことに 会のでででででいる。 を理した上で、簡単な を理した上で、簡単な を用いて を基本的できる。	〇自分の名前や簡単な語の名前や簡単なるかでは、アマターででは、できるのでです。 のこのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ
	2 学期	〇ゆっくりはっきり話されれば、相手の注文する食で 物やあこがれの人に関する 身近で簡単な事柄につい て、具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要を らえたりすることができる。	の綴りなどに触れるなかで、 活字体で書かれた文字を識 別し、その読み方を発音する ことができる。	〇道場では、 で、、 で、、 で、、 でで、 で、	〇物の場所や自分の町のおすすめの場所、あこがれの 人物に関する身近で簡単な 事柄について、伝えようで する内容を整理した上で、 簡単な語句や基本的な を用いて話すことができ る。	〇句か大とて語確き 自ので文がはとにる 前とフ文。に隔書 のりア、き適のり を前ペとこ を前ペとこ を前ペとこ ので文がはとにる がは、字で、語級。 がなれ場を もかれ、名のでしめない がなれるでした表さ のでしなれるでした。 のでした表さ のでした表さ のでした表さ のでした表さ のでした表さ のでした表さ がなれまとが がなきができる。 がなれまとが がなきができる。 がなれまる。

えびの市教育委員会(令和4年度小学校外国語教育部会作成)

【第6学年】

小学校第6学年卒業時の学習到達目標

目的や場面、状況に応じて身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞いて概要をとらえたり、用いて話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら例文を参考に書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。

		聞くこと	読むこと	話すこと [やりとり]	話すこと[発表]	書くこと
第6学年	- 学期	〇ゆっくりはっきり話され の自己夏休子の自己夏休子の の出等に関する の出等に関いて の出等にで の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	〇おすすめの国を紹介しあ うなかで、音声で十分に慣れ 親しんだ簡単な語句や基本 的な表現を推測して読んで 意味が分かる。	的な表現を用いて、指示、依 頼をしたり、それらに応じた	〇時間割に関する身近で簡 単な事柄や、自分のできるのことなど自分とに できるいなまりというと を理した上で、簡単な 整理した上で、 を理したま現を おいてきる。	〇合しれ基こ 〇合しれ基こ 〇合しれ基こ 〇合しれ表き の、声簡現る の、声簡現る の、声簡現る ので当れ表き のでもがもれるで すながしなず すながしなが すなれるを のでしめ参く のでしめ参く のでしめ参く のでしめ参く のでしめを考こ を声簡現、が を声簡現、が を声にや のでも のでも のでも のでも は のでも は のでも は れる が は り に り の で も り の で も り の で も り の で も り の で も り の で も り の で も り の で も り の で も り の で も り る と の を り る と の を り る と る と る と る と る と る と る と る と る と る
车	2学期	〇ゆっくりはっきり話されれば、将来の夢や小学校の思い出等に関する身近で簡単な事柄について、具体のな情報を聞き取ったり、はい話の概要をとらえたりすることができる。	りたい職業などについて伝 え合うなかで、音声で十分に 慣れ親しんだ簡単な語句や 基本的な表現を推測して読	本的な表現を用いて指示、依 頼をしたり、それらに応じた		〇小学校の思い出や将来 の夢等について伝え合う 中で、音声で十分に慣れ 親しんだ簡単な語句や基 本的な表現を用いた例文 を参考に、言葉を選んで 書くことができる。

えびの市教育委員会(令和4年度小学校外国語教育部会作成)